

第 30 号議案 市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例

| <目次> | | ページ |
|------|--------|-----|
| 1 | 改正する条例 | P 2 |
| 2 | 改正理由 | P 2 |
| 3 | 改正内容 | P 2 |
| 4 | 施行期日 | P 3 |
| 5 | 新旧対照表 | P 4 |

総 務 部

令和 8 年 2 月

1 改正する条例

- 市長及び副市長の給与に関する条例
- 教育長の給与等に関する条例
- 長崎市監査委員条例
- 長崎市上下水道事業管理者の給与等に関する条例

2 改正理由

令和8年度予算編成にあたり、全庁的に緊急かつ戦略的な収支改善の取組みを行うなど、厳しい財政状況下での予算案となったことなどを勘案し、市長、副市長、教育長、常勤の監査委員及び上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）の給与の減額を行いたいため、条例改正を行うもの。

3 改正内容

令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間、市長等に対して支給する給料の月額を以下のとおり減額する。ただし、退職手当の算定の基礎となる給料月額は減額前の額とする。

（単位：円）

| 区分 | 現行（月額）（A） | 減額割合 | 減額後（月額）（B） | 差額（B-A） |
|-----------|-----------|------|------------|----------|
| 市長 | 1,096,000 | 10% | 986,400 | ▲109,600 |
| 副市長 | 892,000 | 5% | 847,400 | ▲44,600 |
| 教育長 | 710,000 | 3% | 688,700 | ▲21,300 |
| 常勤の監査委員 | 610,000 | 3% | 591,700 | ▲18,300 |
| 上下水道事業管理者 | 710,000 | 3% | 688,700 | ▲21,300 |

【参考】給与減額試算

(単位：千円)

| 区分 | 減額割合 | 給料月額 (給料＋地域手当※) | | | 期末手当(年額) | | | 年収 | | |
|---------------|------|--------------------|-------|------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 現行 | 減額後 | 差額 | 現行 | 減額後 | 差額 | 現行 | 減額後 | 差額 |
| 市長 | 10% | 1,107 | 997 | ▲110 | 5,230 | 4,707 | ▲523 | 18,514 | 16,663 | ▲1,851 |
| 副市長 | 5% | 901 | 856 | ▲45 | 4,257 | 4,044 | ▲213 | 15,069 | 14,315 | ▲754 |
| | 5% | 901 | 856 | ▲45 | 4,257 | 4,044 | ▲213 | 15,069 | 14,315 | ▲754 |
| 教育長 | 3% | 718 | 696 | ▲22 | 3,958 | 3,840 | ▲118 | 12,564 | 12,188 | ▲376 |
| 常勤の 監査委員 | 3% | 617 | 598 | ▲19 | 3,401 | 3,299 | ▲102 | 10,795 | 10,471 | ▲324 |
| 上下水道事業 管理者 | 3% | 718 | 696 | ▲22 | 3,958 | 3,840 | ▲118 | 12,564 | 12,188 | ▲376 |
| 合計 | | 4,962 | 4,699 | ▲263 | 25,061 | 23,774 | ▲1,287 | 84,575 | 80,140 | ▲4,435 |

※令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間の地域手当は1%

4 施行期日

公布の日

| 改正後 | 改正前 |
|--|--|
| <p style="text-align: center;">【第2条関係】</p> <p>○教育長の給与等に関する条例 (昭和28年長崎市条例第28号)</p> <p>(給料等の支給)</p> <p>第2条 [略]</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>6 令和8年4月から令和9年3月までの分として支給する教育長の給料の額は、第2条第2項の規定にかかわらず、同項に定める額から当該額の100分の3に相当する額を減じて得た額とする。ただし、退職手当の算定の基礎となる給料月額は、同項に定める額とする。</u></p> | <p>(給料等の支給)</p> <p>第2条 教育長には、給料、通勤手当、期末手当、退職手当及び旅費を支給する。</p> <p>2 給料は、月額710,000円とする。</p> <p>3～7 [略]</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>[新設]</p> |
| <p style="text-align: center;">【第3条関係】</p> <p>○長崎市監査委員条例 (昭和39年長崎市条例第8号)</p> <p>(給料等の支給)</p> | <p>(給料等の支給)</p> |

| 改正後 | 改正前 |
|---|--|
| <p>第 9 条 [略]</p> <p>附 則</p> <p>5 <u>令和 8 年 4 月から令和 9 年 3 月までの分として支給する常勤の監査委員の給料の額は、第 9 条第 2 項の規定にかかわらず、同項に定める額から当該額の 100 分の 3 に相当する額を減じて得た額とする。ただし、退職手当の算定の基礎となる給料月額は、同項に定める額とする。</u></p> | <p>第 9 条 常勤の監査委員には、給料、通勤手当、期末手当、退職手当及び旅費を支給する。</p> <p>2 給料は、月額 610,000 円とする。</p> <p>3～7 [略]</p> <p>附 則</p> <p>[新設]</p> |
| <p style="text-align: center;">【第 4 条関係】</p> <p>○長崎市上下水道事業管理者の給与等に関する条例</p> <p style="text-align: center;">(昭和 41 年長崎市条例第 39 号)</p> <p>(給料等の支給)</p> <p>第 2 条 [略]</p> | <p>(給料等の支給)</p> <p>第 2 条 管理者には、給料、通勤手当、期末手当、退職手当及び旅費を支給する。</p> <p>2 給料は、月額 710,000 円とする。</p> <p>3～7 [略]</p> |

| 改正後 | 改正前 |
|---|--|
| <p data-bbox="257 196 360 228">附 則</p> <p data-bbox="181 268 1131 555"><u>5 令和 8 年 4 月から令和 9 年 3 月までの分として支給する</u> <u>管理者の給料の額は、第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、同</u> <u>項に定める額から当該額の 100 分の 3 に相当する額を減じて</u> <u>得た額とする。ただし、退職手当の算定の基礎となる給料月</u> <u>額は、同項に定める額とする。</u></p> | <p data-bbox="1249 196 1352 228">附 則</p> <p data-bbox="1178 268 1281 300">〔新設〕</p> |